



組織機構の一部改正

令和2年4月から、組織機構を一部改正しました。

職員数は昨年度比3人増の680人です。令和2年度は、新規採用者が25人、農林水産省からの出向職員が1人（農業復興統括官）、任期付職員4人、再任用15人です。

※職員数には県派遣教諭を含め、病院局採用職員を除きます（令和2年4月2日現在）。

総務企画部の設置

シティセールス関連施策を全庁的に推進するため、総合計画などの基幹計画および財政措置を総括し総合調整的役割を持つ総務部と市長公室を統合し、総務企画部とする。

市民生活課の設置

効率的な行政運営を図るため、市民生活に身近な自治会、交通安全などの所管（コミュニティ推進係）を総務部（企画情報課）から市民環境部（市民課）に移管し、市民課を市民生活課とする。

子育て支援室の設置

子育て支援の一層の推進を図るため、福祉課子育て支援係および児童福祉係を統括する子育て支援室を福祉課内に設置

老朽危険空家の除去

老朽危険空き家の除去などの空き家対策を推進するため、建築住宅課内に空家対策係を新設

■農業復興統括官

平成30年7月豪雨からの農業の復旧・復興を円滑かつ速やかに推進するため、4月1日付で古澤 武志 さんが農業復興統括官に就任しました。

古澤さんは、昭和60年4月に農林水産省に入省し、中国四国農政局や関東農政局などで勤めました。4月14日(火)には辞令交付式が行われました。「発災から1年9ヶ月が経過したものの、現場はまだまだこれからの状態。宇和島の農業復興に向けて全力で取り組んでいきたい」と意気込みを語ってくれました。



令和2年度採用職員

(カッコ内は配属課)



川本 樹哉
(建築住宅課)



田邑 明子
(保険健康課)



柴田 清佳
(住吉保育園)



古谷木の実
(税務課)



末廣 愛梨
(市長公室)



武部 芽衣
(出納室)



藤田 喜子
(水産課)



樋口 由紀
(吉田愛児園)



井関 洋輔
(納税課)



毛利 有里
(総務課)



新居田智士
(教育総務課)



清水 椋也
(建設課)



岡根 (生活支援課：
ケースワーカー)



田中 萌恵
(福祉課)



谷岡 賢
(企画情報課)



谷口 岬
(文化・スポーツ課)



山下 晃輝
(都市整備課)



横山 (生活支援課：
ケースワーカー)



石川 翔子
(番城美徳認定こども園)



田中 豪
(財政課)



早田 翼
(水道局業務課)



宮本 悠生
(建築住宅課)



酒井 京香
(保険健康課)



二宮 雅
(三間認定こども園)



赤松 玲奈
(税務課)